

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 04-026266

(43)Date of publication of application : 29.01.1992

(51)Int.Cl.

H04N 1/00

(21)Application number : 02-131037

(71)Applicant : SONY CORP

(22)Date of filing : 21.05.1990

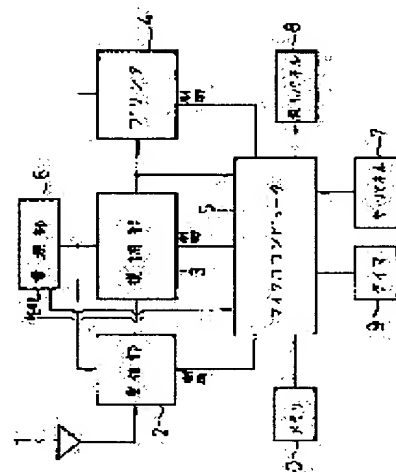
(72)Inventor : NOHARA SATOSHI
ENDO MITSUNORI
RORUFU TOFUTO

(54) TV FACSIMILE RECEIVER

(57)Abstract:

PURPOSE: To lighten the input of a reserved receiving data and to reduce the energy consumption by composing the reserved receiving data of a start data and an end data for power source ON time and performing recording actually, supplying the power source to respective parts at the time of the power source ON, and turning off the supply of the power source after finishing the recording in a recording part.

CONSTITUTION: A power source 6 is designed to supply the power source to respective parts such as a reception part 2, and a demodulation part 3 or the like, and controlled by a microcomputer 5. When inputting the power source ON time, the start data, and the end data to set a mode to a reserved reception process mode, the power source 6 supplies the power source to respective parts, and a recording part 4 starts the recording when the data of a received facsimile signal is coincident with the start data. When the data of the facsimile signal is coincident with the end data, the recording part 4 stops the recording, and the power source 6 stops the power source supply to complete the reserved reception. Therefore, it is not necessary to input the power source OFF time at the time of reservation, and a main power source is turned off at the time of finishing the recording. Thus, the input of the reserved reception data is lightened, and the energy consumption is reduced.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the
examiner's decision of rejection or application converted
registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of
rejection][Date of requesting appeal against examiner's decision of
rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A)

平4-26266

⑬ Int. Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成4年(1992)1月29日

H 04 N 1/00

1 0 2 C

7170-5C

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全6頁)

⑮ 発明の名称 TVファクシミリ受信装置

⑯ 特 願 平2-131037

⑰ 出 願 平2(1990)5月21日

⑱ 発 明 者	野 原 聡	東京都品川区北品川6丁目7番35号	ソニー株式会社内
⑱ 発 明 者	遠 藤 光 則	東京都品川区北品川6丁目7番35号	ソニー株式会社内
⑱ 発 明 者	ロルフ・トフト	東京都品川区北品川6丁目7番35号	ソニー株式会社内
⑲ 出 願 人	ソニー株式会社	東京都品川区北品川6丁目7番35号	
⑳ 代 理 人	弁理士 志賀 富士弥	外1名	

明 細 書

1. 発明の名称

TVファクシミリ受信装置

2. 特許請求の範囲

(1) ファクシミリ放送を受信する受信部と、この受信部で受信したファクシミリ信号を記録する記録部と、予約受信データを入力する入力部と、各部に電源を供給する電源部と、時刻を知らせるタイマと、予約受信処理モード時には前記入力部に入力された予約受信データに基づいて前記電源部及び前記記録部を制御して予約受信を実行する制御部とを備えたTVファクシミリ受信装置において、

前記予約受信データを電源オン時間と実際に記録を行う開始データ及び終了データとから構成し、予約受信処理モード時には前記電源オン時間が来ると前記電源部が各部に電源を供給すると共に前記終了データに基づく前記記録部での記録を終えると前記電源部が各部への電源供給をオフするべく前記制御部を構成したことを特徴とするTVフ

ァクシミリ受信装置。

3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明はファクシミリ放送を受信するTVファクシミリ受信装置に関し、その予約受信機能に係わる。

[発明の概要]

本発明はファクシミリ信号を記録する記録部と各部に電源を供給する電源部と、予約受信データに基づいて前記電源部及び前記記録部を制御して予約受信を実行する制御部とを備えたTVファクシミリ受信装置において、

前記予約受信データを電源オン時間と実際に記録を行う開始データ及び終了データとから構成し、前記電源オン時間が来ると前記電源部が各部に電源を供給すると共に前記終了データに基づく前記記録部での記録を終えると前記電源部が各部への電源供給をオフするべく前記制御部を構成することにより、

< 表 >

予約設定モード時に電源オフ時間を入力する必要がないため予約受信データ入力の手減となると共に記録終了と共に主電源が切られるため消費電力の低減となる。

〔従来の技術〕

近い将来、テレビ放送の音声信号にファクシミリ信号を周波数多重して送るファクシミリ放送が開始される。このファクシミリ放送のタイムシーケンスは下記<表>に示すようになっており、番組選択信号の中に番組番号、ページ番号、総ページ数等のデータが含まれている。ページ終了信号は1ページ分の画像信号の終了を示す信号で、番組の途中ページの場合にはページ終了信号となり、番組の最終ページの番組には番組終了信号となる

(以下余白)

時間が一定ではないため時間と放送内容に対応付けできず、又、予約設定後継続して主電源をオンにしておくと消費電力がかかる。そのため、予約した番組番号の開始ページが送信される予定時間より数分～数十分前の時間を電源オン時間に、予約した終了ページが送信される予定時間より数分～数十分後の時間を電源オフ時間にそれぞれ設定してその間のみ装置の主電源をオンとすることにより消費電力を極力使用しないようにするためである。

〔発明が解決しようとする課題〕

ところが、上記した予約設定では入力データが多く操作がわずらわしく、又、予想以上に終了ページまでの送信が迅速に行われたときには主電源がオフとなるまでに相当の時間があくことになり電力の無駄となる。

そこで、本発明は予約した番組番号の開始ページの送信時には予め主電源がオンである必要があるが、終了ページの送信後には主電源がオンであ

番組のスタート

送 出 信 号	6フレーム	6フレーム	3バケット 以上	6フレーム	
	1ページ目の または 空白信号	1ページ目の 番組選択 信号	1ページ目の 画像信号	ページ終了 信号	2ページ目の 番組選択 信号
受 信 動 作	受信機 同期確立	動作準備	プリンタ動作	カー動作 および次 ページの 動作準備	プリンタ 動作

このファクシミリ放送を受信するTVファクシミリ受信装置には一般に予約受信機能が備えられる。この予約受信の入力データとしては電源オン時間、電源オフ時間、番組番号、開始ページ及び終了ページを一般に入力するよう構成され、この予約設定モード時のフローチャートが第4図に示されている。予約受信の開始データである番組番号及び開始ページと終了データである終了ページとの他に電源オン時間と電源オフ時間を入力するのはファクシミリ信号の場合には1ページの伝送

る必要がないことに着目してなされたもので、予約受信データ入力の手減と消費電力の低減となるTVファクシミリ受信装置を提供することを目的とする。

〔課題を解決するための手段〕

上記課題を達成するための本発明のTVファクシミリ受信装置は、ファクシミリ放送を受信する受信部と、この受信部で受信したファクシミリ信号を記録する記録部と、予約受信データを入力する入力部と、各部に電源を供給する電源部と、時刻を知らせるタイマと、予約受信処理モード時には前記入力部に入力された予約受信データに基づいて前記電源部及び前記記録部を制御して予約受信を実行する制御部とを備えたTVファクシミリ受信装置において、前記予約受信データを電源オン時間と実際に記録を行う開始データ及び終了データとから構成し、予約受信処理モード時には前記電源オン時間が来ると前記電源部が各部に電源を供給すると共に前記終了データに基づく前記記

録部での記録を終えると前記電源部が各部への電源供給をオフするべく前記制御部を構成したものである。

〔作用〕

電源オン時間、開始データ及び終了データを入力して予約受信処理モードに設定すると、電源オン時間で電源部が各部に電源を供給し、受信したファクシミリ信号のデータが開始データに一致すると記録部がファクシミリ信号の記録を開始し、ファクシミリ信号のデータが終了データに一致すると記録部がファクシミリ信号の記録を終了すると共に電源部が各部への電源供給をストップして予約受信が完了する。従って、予約時に電源オフ時間を入力する必要がなく、又、記録終了と共に主電源がオフする。

〔実施例〕

以下、本発明の実施例を図面を用いて説明する。

第1図乃至第3図には本発明の一実施例が示さ

る。第3図等の各部を制御すると共に復調部3より送られてくるファクシミリ信号中の各種データを認識可能に構成されている。又、マイクロコンピュータ5は予約設定モードが選択されると第2図に示すフローチャートを実行し、予約受信処理モードが選択されると、第3図に示すフローチャートを実行し、これらの詳しい説明は下記に示す。入力部であるキーパネル7は各種の操作キーを有し、この操作キーによって予約受信データである選局番号、電源オン時間、開始データの番組番号と開始ページ及び終了データの終了ページやモード選択や予約完了等を入力でき、この入力データがマイクロコンピュータ5に送られる。表示パネル8は液晶素子にて構成され、マイクロコンピュータ5の駆動制御信号によって予約されたチャンネル番号、電源オン時間、番組番号、開始ページ、終了ページ等を表示する。メモリ9は予約されたデータを記憶するもので、マイクロコンピュータ5の書き込み、読み出し制御信号によって制御される。タイマ10は時刻をマイクロコンピュータ5に出

力している。

第1図において、アンテナ1の出力は受信部2に導かれ、この受信部2がテレビジョン信号を受信すると共にテレビジョン信号の音声信号に重畳されたファクシミリ信号を抜き出して復調部3に出力する。復調部3は4相位相変調されたファクシミリ信号を復調し、この復調したファクシミリ信号を記録部であるプリンタ4とマイクロコンピュータ5に出力する。尚、記録部としてDAT(デジタルオーディオテープレコーダ)、メモリ等を用いてもよくファクシミリ信号を記録できるのであればよい。電源部6は前記受信部2、前記復調部3等の各部に電源を供給するもので、この電源供給の制御はマイクロコンピュータ5の制御信号によってなされる。又、マイクロコンピュータ5やタイマ9や表示パネル8には常時電源を供給している(第1図には、タイマ9及び表示パネル8等への電源供給について図示せず)。制御部であるマイクロコンピュータ5はキーパネル7からの指令信号等によって前記受信部2、前記復調部

力する。

上記構成において、予約受信をするには先ずキーパネル7にて予約設定モードを選択する。そして、第2図に示すように、キーパネル7にて受信チャンネル、電源オン時間、番組番号、開始ページ及び終了ページを入力し、入力データを表示パネル8で確認し、この入力データでよければ予約完了キーを選択する。すると、この入力データがメモリ10に記憶される。

次に、キーパネル7にて予約受信処理モードを選択すると、マイクロコンピュータ5が電源オフの制御信号を電源部6に出力してマイクロコンピュータ5、タイマ9等を除いて各部への電源供給がストップされる。そして、第3図に示すように、マイクロコンピュータ5はタイマ9の時刻が予約された電源オン時間になると、電源オンの制御信号を電源部6に出力して受信部2、復調部3、プリンタ4等へ電源が供給される。受信部2に予約に応じた選局指令を送り、復調部3から送られてくるファクシミリ信号の番組番号と予約された番

組番号が一致するか否かチェックする。ここで、予約された番組番号を電源オン時間より20分経過しても受信できないときには予約ミスと判断して電源オフの制御信号を電源部6に出力する。従来においては、このような予約ミスの場合であっても電源オフ時間にならなければ電源オフとはされなかったため従来に比べて消費電力の低減となる。予約された番組番号を受信した場合にはファクシミリ信号のページ番号と予約された開始ページが一致するか否かチェックし、一致すればプリンタ4にプリント開始を指令する。そして、ファクシミリ信号のページ番号が予約された終了ページに一致すると、次のページ終了信号の検出によってプリンタ4にプリント終了を指令すると共に電源オフの制御信号を電源部6に出力する。電源部6はマイクロコンピュータ5、タイマ9等を除いた各部への電源供給をストップする。

尚、上記実施例においては、開始データとして番組番号と開始ページを、終了データとして終了ページをそれぞれ指定して当該番組の一部のみを

プリントアウトする場合を示したが、番組の全てをプリントアウトするときには開始データ及び終了データとして番組番号のみを指定するよう構成することもできる。この場合にはマイクロコンピュータ5は1ページのページ番号を受信するとプリント開始を指令し、最終ページのページ番号を受信した後のページ終了信号を受信するとプリント終了を指令するよう構成される。

〔発明の効果〕

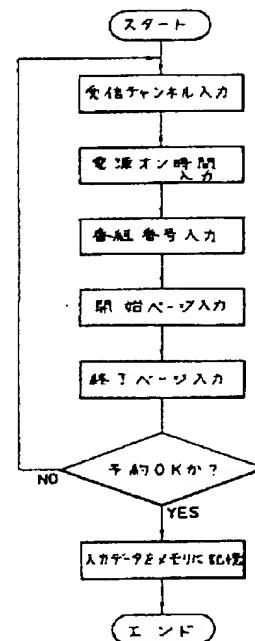
以上述べたように本発明によれば、ファクシミリ信号を記録する記録部と各部に電源を供給する電源部と、予約受信データに基づいて前記電源部及び前記記録部を制御して予約受信を実行する制御部とを備えたTVファクシミリ受信装置において、前記予約受信データを電源オン時間と実際に記録を行う開始データ及び終了データとから構成し、予約受信処理モード時には前記電源オン時間が来ると前記電源部が各部に電源を供給すると共に前記終了データに基づく前記記録部での記録を

終えると前記電源部が各部への電源供給をオフするべく前記制御部を構成したので、予約設定モード時に電源オフ時間を入力する必要がないため予約受信データ入力の軽減になると共に記録終了と共に主電源が切られるため消費電力の低減になるという効果を奏する。

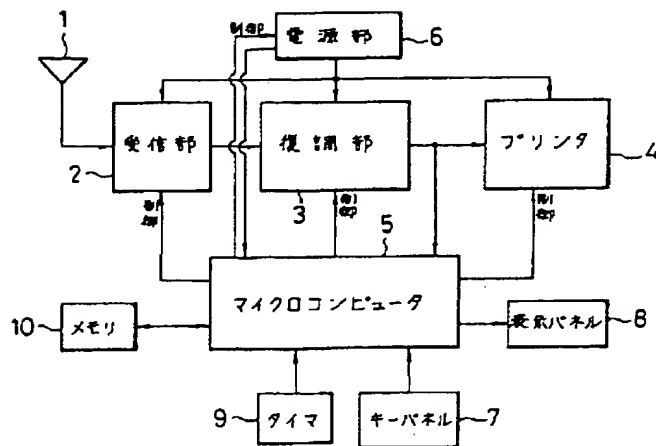
4. 図面の簡単な説明

第1図乃至第3図は本発明の一実施例を示し、第1図はTVファクシミリ受信装置の回路ブロック図、第2図は予約設定モード時のフローチャート図、第3図は予約受信処理モード時のフローチャート図であり、第4図は従来の予約設定モード時のフローチャート図である。

2…受信部、4…プリンタ（記録部）、5…マイクロコンピュータ（制御部）、6…電源部、7…キーパネル（入力部）、9…タイマ。



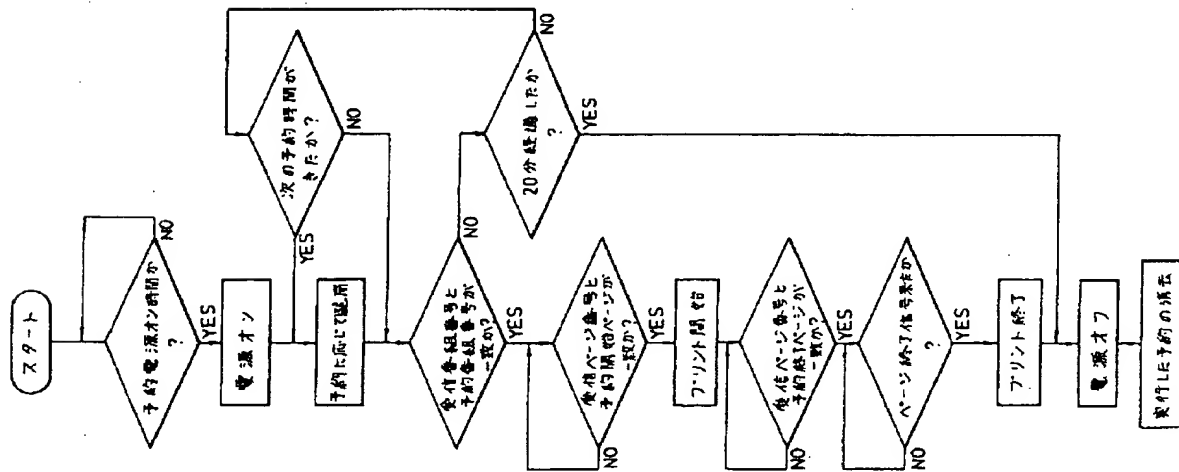
予約設定モード時のフローチャート図
第2図



TVファクシミリ受信装置の回路ブロック図

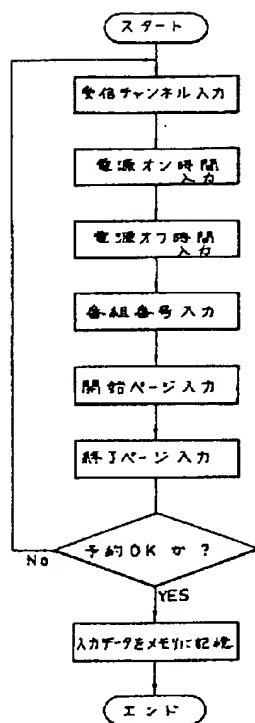
第 1 図

- 2---受信部
- 4---プリンタ(記録部)
- 5---マイクロコンピュータ(制御部)
- 6---電源部
- 7---キーパネル(入力部)
- 9---タイマ



予約受信処理モード時のフローチャート図

第 3 図



予約設定モード時のフローチャート図(従来)

第 4 図